

平成26年度 みんなでまちづくり補助金交付実績

施設整備補助（ハード事業）

| 事業名 | 内容 | 団体名 |
|--------------------------|---|------------------------|
| 災害時にも有効な人と犬とのよりよい共生をめざして | 災害時に行政としてはペットの同行避難が原則であるが、課題が山積みでペットのこ とまで施策が及ばないのが実情であり、飼主自らが対策を立てることが必要と考え、こ の事業を通じて、災害時に必要な情報、マナー等を学ぶ場としてドックランを作る。 | NPOワンニャン会 |
| 非営利活動法人震洋鳥ノ巢 基地跡保存会 | 敷地内にある震洋特攻艇の出発基地の洞窟を整備、保全し公園化することで、多く の人々に歴史を振り返るための平和教育の遺跡として活用する。 | 非営利活動法人震洋鳥ノ 巢基地跡保存会 |
| 小計 | | 2件 |

事業実施補助（ソフト事業）

| 事業名 | 内容 | 団体名 |
|-------------------------------|--|--|
| 第1回南紀田辺・扇ヶ浜オー プンウォータースイミング | オープンウォータースイミングを開催し、さらなる県外への扇ヶ浜ビーチの 認知度アップに努めるとともに、市民の方々の健康増進・スポーツ振興に寄与 することも重視し、自然とのふれあいの中で、健全な心と身体の育成を行うこ とを目的とする。 | 第1回南紀田辺・扇ヶ浜 オープンウォータースイミ ング実行委員会 |
| 紀の国トレイナート2014 | 紀伊半島を海沿いに結ぶJRきのくに線の駅舎とまちを舞台に日本、世界各地 から集まるアーティストが芸術のボーダーラインを超える表現を展開すると ともに、それらの表現をつなぎ走る臨時車両「アート列車」を運行し、アーテ ィストと地域に住む人々、生活とアートを結びながら人の一生にとっての芸術 の意味を問いかけてゆく。 | 紀の国トレイナート2014実 行委員会 |
| 羊さんのおくりものキャンプ | 羊を代表として家畜と人間との関わり方を学び、自然環境と人間との営みを 体感しながらそれらの用途を学び考える。 家畜に触れ合いながら命の尊さ、自然と人間との関係を五感を通じて感じ る。 | 熊野百間溪谷自然学校 |
| 恋ゼミプロジェクト | 出会いの機会があってもどう自分自身を磨いていけばいいのかわからないと いう人に対して、見た目だけでなく内面も含めたアドバイスにより、少しでも 自信につなげていただくことで、よりよいパートナーとの巡り合いにつなが っていく。また、講座やシュミレーション合コン等地域の企業や団体と連携し開催 するため、連携業者への顧客としての誘導も期待され、地域への経済的貢献を 図る。 | 恋ゼミプロジェクト実行委 員会 |
| 国体選手に紀州でまりでおも てなしを | 全国各地から、田辺市を訪れる国体選手の方々に紀州でまりを青春の思い出 とともにお渡しし、田辺市を強く印象付けるとともに、国体終了後も再び訪れ ていただくことを目的とする。また、贈呈用の紀州でまりを製作するに当た り、当会の会員以外にも幅広く政策の協力を呼びかけ、国体開催への機運を盛 り上げるとともに、新たなコミュニティの構築を目的とする。 | 紀州でまり趣味の会 |
| 国体を機に地域の作業所が 連携するプロジェクト | 紀の国わかやま国体に、県外から参加される選手団やお客様に対し、地域 の作業所が合同で協力し、自主製品の販売や地元の特産物を活かした食品を提供 することで、事業所間の連携体制の強化や地域での積極的な活動のPRをしてい く。 | 西牟婁圏域自立支援協議 会障害者就労支援部会 |
| 芳養っ子農業大好きプロジェ クト | 芳養地域は、古くからシラス等の漁業、梅やみかん等の農業がさかんな地域 であったが、近年、これらの不振やそれに伴う後継者不足が見られ、衰退して いることが大変な問題となっており、これらの問題を解決するため、子どもを 対象とした農業体験を実施することで、農業の楽しさ・大切さを知り、1人 でも多くの第一次産業の担い手を育成する。 | 芳養っ子農業大好きプロ ジェクト実行委員会 |
| 田辺商工フェア バイクで祭り ～防災を考える～ | 本県で今後発生すると思われる台風や豪雨災害、来るべき東海・東南海・南海 等の地震災害とそれに伴うであろう津波災害等の自然災害を減らす取組、減 災につながる啓発活動、災害発生後の救難・救援等を自衛隊、警察、消防等の 公的機関の隙間を埋めるため、民間団体である当法人がバイクの機動力を活か して、迅速かつ効率的に行えることを市民の方々に周知、活用していただくこ とを目的とする。 | 和歌山レスキューサポート バイクネットワーク |
| 伏菟野まちおこし事業 | 3年前の災害を風化させたくない、暗いイメージを払拭したいとの願いを込 め、災害の記録冊子の製作と被災箇所に植樹することで、元気になった伏菟野 をみなさんに見てもらい、共に喜びを分かち合うことを目的とする。 | 伏菟野の明日を考える会 |
| みんなで作る花いっぱい道の とコスモスまつり | 地域や職場で花いっぱい運動をしているグループが一同に集い、結束を図 り、わかやま国体に訪れる県外からのお客様を温かく迎える体制を整える。 | 特定非営利活動法人花つ ぼみ |
| 汽車ポッポ公園 花まつり | 市民の憩いの場所として、また花の植栽を通じて人々とのコミュニケーションを作る場 所にしていくことを目的とし、さらに多くの人に花の公園を知ってもらうために「花まつり」 を開催する。 | ガーデニングクラブ花さか 人 |
| 南紀田辺プラムロードマラソン | 梅の咲くすばらしい季節にマラソンを通じて、都会の方々には触れることのできない 自然を心と体で体験してもらい、「自然の味・美味しさ」を五感で味わっていただき、こ の地域に住む方々には改めてこの地域の素晴らしさを見直す機会の一助となることを 目的とする。 | プラムロードマラソン実行 委員会 |
| 小計 | | 12件 |

| | |
|---------------|-----|
| 合計（施設整備＋事業実施） | 14件 |
|---------------|-----|

| | |
|----------|------------|
| 補助金交付額合計 | 5,617,000円 |
|----------|------------|